

社)日本原子力学会 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会
第9回 臨界安全管理分科会議事録

1. 日時 : 2012年3月28日(水) 13時15分～18時00分

2. 場所 : 日本原燃(株) 東京事務所 (物産ビル別館 6階 第1会議室)

3. 出席者 (順不同, 敬称略) 開始時

- (出席委員) 中島主査、奥野副主査、板原幹事、浅見、岩田、金子、名内 (亀山委員代理)、熊埜御堂、坂下、須藤、長野、野島 (広瀬委員代理)、山口 (開始時 13名)
(欠席委員) 富田、砂田、外池、丸岡、三澤、山本 (6名)
(常時参加者) 池田、小田中、竹下、田所、橋角 (5名)
(欠席常時参加者) 海老原、須山、田中、三橋、横山 (5名)
(オブザーバー) 原田 康弘氏 (三菱重工業(株)) (1名)

4. 配付資料

- F17SC9- 1 第9回臨界安全管理分科会 議事次第 (案)
F17SC9- 2 第8回臨界安全管理分科会 議事録 (案)
F17SC9- 3 燃焼度クレジット作業会 活動実績
F17SC9- 4 燃焼度クレジット適用手順 : 2012 (作業会原案)

5. 議事

(1) 出席者及び資料確認

開始時に委員 19名中 13名の出席があり、決議に必要な委員数の 2/3 (13名以上) を満足し、本分科会が成立していることを確認した。また、配布資料を確認した。

(2) 第8回臨界安全管理分科会 議事録 (案) の確認【承認】

第8回臨界安全管理分科会の議事録 (案) (F17SC9-2) を確認した結果、委員の所属機関の誤記を修正することとして、内容が承認された。

(3) 作業会の活動状況【報告】

板原幹事より、F17SC9-3により作業会の活動状況が報告された。

(4) 再処理施設燃焼度クレジット標準 (原案) の検討【審議】

板原幹事、熊埜御堂委員、坂下委員及び竹下常時参加者より、F17SC9-4に基づいて、燃焼度クレジット標準 (作業会原案) が説明なされ、本分科会で審議した結果、各委員からコメントがなされた。

各委員からのコメントを受けて、作業会において標準本文 (作業会原案) を再度検討・することとした。

6. その他

(1) 追加コメントについて

作業会原案について追加コメントがある場合は、4月11日（水）までに、各委員から板原幹事にメールで連絡することとした。

(2) 次回の分科会について

次回分科会については、2012年5月半ば過ぎに開催することで日程を調整する。

以 上